

# motoyama-KUN

(有)樋口印刷 代表 伊 東 祐 三

2009年2月15日版

## —— ご注意 ——

本文は実験しながら作成したもので、十分な検証が取れていないものや言い回し、勘違い、誤植など必ずあります。それを容認していただける方に限り、本文をお読み下さい。

また、本文は最新版ではありません。常に更新しています。

問い合わせなどについてはメールでお願いします。電話での問い合わせはご遠慮下さい。

本文の著作権は私にあります。よって私の承諾なしに複製・譲渡は禁止しています。(複製厳禁)

# 1 フリーソフトの紹介です

## 1.1 いきさつ

本山君：以下モ 私：以下ワ

- モ：社長！ お願いがあります、収集手助けのようなソフトを作ってください。
- ワ：えー！。もっと詳しく話してくれなくちゃ、取り敢えず土曜日にでも我が社で詳しい話を聞こう。  
—土曜日—
- モ：画像が 400 点以上入ったものを毎週作成しなくちゃならない事になってしまった。  
画像は CD 等で送られてくる、使用する画像はその CD から選別し、使いやすく他のホルダーへコピーしてから使う。  
更に、見つからない画像はリストアップしてクライアントへ報告後、新しい画像を手に入れなくてはならない。
- ワ：なんだか、聞いてるだけで目まいがしてくるような話だ。  
ところで、使う画像のファイル名はどのようにして来るんだい？
- モ：エクセルなどのリスト形式で来る
- ワ：じゃあ、そのリストを見ながら、使う画像をホルダーへコピーするって事だね。  
10ヶ程度なら手作業でも間違いが無いけど・・・400点となると・・・ウーム??
- モ：今週の週末からその仕事にかかるけど、何とか助けて！
- ワ：OS X を使っているなら perl や find などを組み合わせて何とか出来るかもしれないが、OS 9 ならそれも不可能だね。  
そうだ！ ベーシックでソフトを組めば、OS X でも OS 9 でも動くものが出来そうだ。
- モ：それから、探せなかった画像のリストも表示してもらえると、大変助かる。
- ワ：わかった。

本山君が帰った後、安請け合いしてしまった自分に後悔したが、道筋が見えていたので、何とかなるだろうと、ソフトを組み始めた。

使いやすく Mac らしくを考えながら、ドロップするのはホルダーか CD などの媒体、指示データはファイルだからそれなりにしなければならぬ。

コピールーチンは CopyFileTo を使って、早くて確実に、リソースなども一緒に・・・等。

何とか 2～3 時間で作成することが出来て、一安心。

さて、完成したソフトの名前だが、本山君に依頼されたので「moto」と言う名前で、OS 9 クラシックで動くのは C で、OS X なら X とする名前を後ろに追加、更にバージョン番号を末尾に着けることにした。例えば motoX020 なら OS X 用でバージョン 020 ということ。

早速、本山君へ差し上げて、テストをしよう。

不具合が少し報告されが、多少の修正でなんとか試作品が完成。

## 1.2 今後

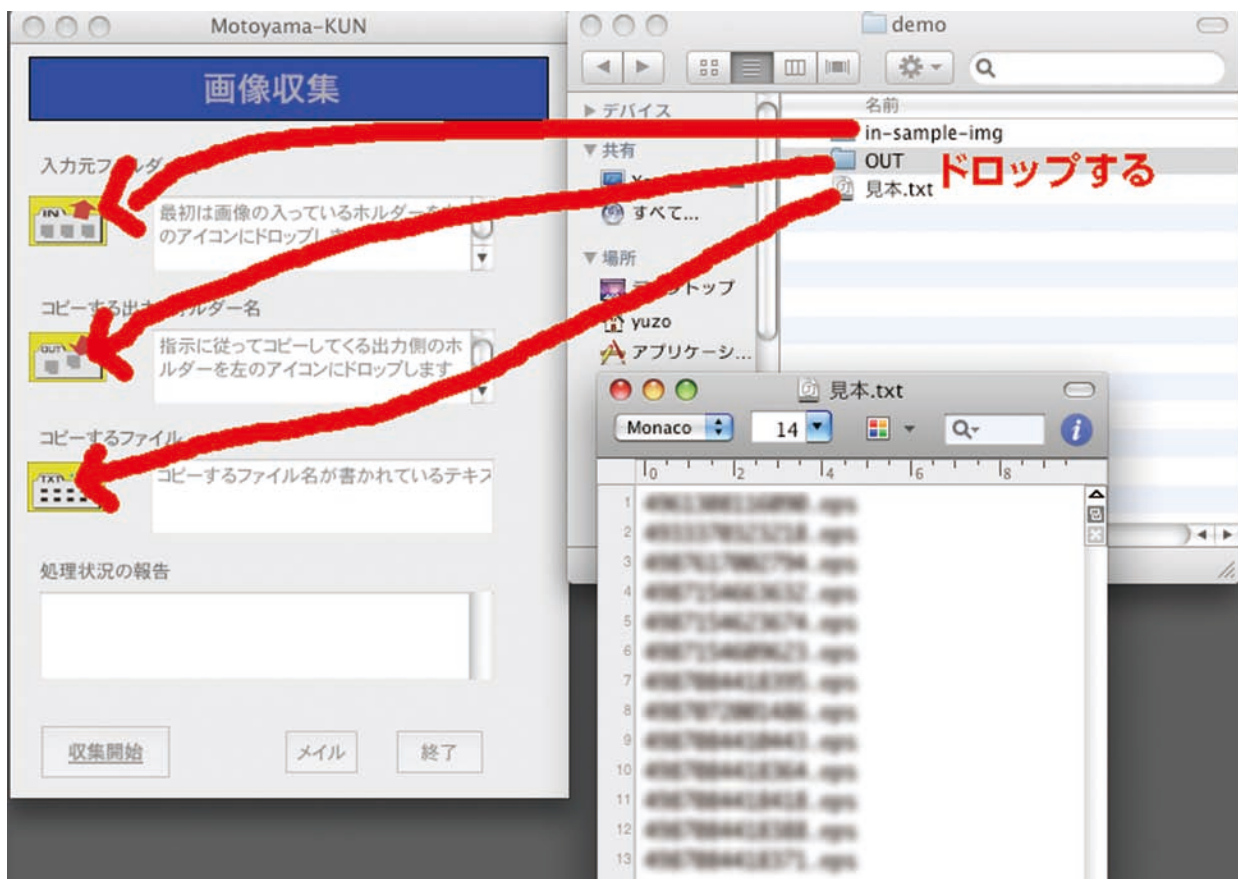
こんな簡単ツールですが、久しぶりに「使ってもらえる喜び」を感じることができた。困っている方は全国ならかなりいるかも知れない・・・

いっその事フリーソフトにして、気軽に使ってもらえたら・・・と言うことでネットで公開します。

### 1.3 使い方

本当に簡単ですが図解します。動作の指示方法は全てドロップで行います。また、コピーできなかったファイル名は処理状況欄に表示しますのでコピペなどを利用して他のソフトに張り込む事ができます。メールボタンは作者への連絡用です。

図1 motoyama-KUN 使い方



さて、本ツールはデザイン会社へ勤めている友人の依頼で数時間で作成したものですから、エラー処理などは不完全です、使用者の責任でご使用下さい。

### 1.4 解凍方法

ダウンロード後、私宛にメールを下さい。解凍パスワードをお知らせします。今後のアップデートなどのお知らせに送信者のメールを使わせていただきます

メールアドレス：info-todo@print-man.jp

2009.2.15 伊東著